



2018
January
平成30年

1
Vol.823



今年もわんダフルな年に！

新春号

災害救助犬の訓練を行う「サーチ・アンド・レスキュードッグ」吉備アウフ、(門田町)の皆さん

今年も健康でいきいきと
毎日を過ごせよう



井原市
マスコットキャラクター
でんちゅうくん

ひと

クローズアップ

吹けば、福々呼ぶ
スポーツ吹矢 大好きです



目次

クローズアップひと	P2
新年のあいさつ	P4
申告は正しくお早めに	P6
すくすく 子育てページ	P10
まちのわだい Photo News	P12
市民のひろば	P14
情報のひろば	P16
星から宇宙へ	P24

井原ならではの！ デニム健診着

まちかど情報 Pick up



市民病院では、健康寿命
日本一を目指す取り組み
の一つとして、本市特産の
「井原デニム」を使用した
健診用作業衣を導入しま
した。これは、地域の人に
健診への関心を高めてもら
うとともに、井原デニムの
魅力に触れてもらうことを

目的として制作したもの
です。健診着には、採血や
エックス線撮影など、各種
健診の際に支障が出ない
よう、薄手のデニム生地を
使用しています。
合地明院長は「地元井原産
のデニムを使用した、落ち
着いた風合いの健診着です。



井原デニムを使用した健診着

携帯電話などQRコードの読みとり機能
のあるカメラで撮影してください。



◀井原市ホームページ
QRコード



◀広報いばら
(PDF版)QRコード



◀市内の防災・防犯
などの情報を知らせる
井原市メール配信
サービス登録QRコード

※[ibara@xpressmail.jp]に空メールを
送信すると、設定をするためのメール
が返信されてきます。

笑顔の リレー



あなたの

みなもと

笑顔の源

をお伺いします



さとう ひとみ
佐藤 仁美さん(71歳)

【門田町】

陶芸をしているとき

いばらサンサン交流館の陶芸教室で、食器や花器、干支の置物など、さまざまなものに挑戦しています。出来上がった作品を友人にプレゼントして、喜んでもらえるとうれしいですね。使ってくれている人から「サンマ用の長い皿が欲しいな」などのリクエストがあると、ますます制作意欲がわいてきます。お昼の休憩時間に、おかずを一品持ち寄り、交換しながら仲間と話を花を咲かせるのも、陶芸教室の楽しみの一つです。いつも自分を前向きな気持ちにさせてくれる陶芸。これからも続けていきたいです。

スポーツ吹矢全日本選手権大会 男子8mの部で優勝した

かたやま よしお
片山 福男さん(66歳)

=西江原町=

喜びと感謝

11月9日、東京で開催された大会に県代表として初出場し、見事優勝した片山さん。「まさか自分が日本一になれるとは思ってもしなかった。夢のような気持ちです。当日の予選では調子が上がらず、予選通過はあきらめかけていたので、決勝進出者の発表で自分の名前が呼ばれたときは、とても驚きました。決勝では、気持ちを切り替えて、基本動作をしっかり行うように心掛けたことが結果につながったと思います。優勝することができたのは、応援してくれる妻や、周囲の後押しのおかげと感謝しています」と笑顔で語ります。

挑戦と継続

次は10mの部で全国制覇と意欲を語る片山さん。「普段は、月2回、井原公民館での同好会活動のほか、自宅の廊下にも的を設置して、毎日練習しています。スポーツ吹矢は、構えて矢を放つ動作の中で、腹式呼吸と胸式呼吸を繰り返すので、血行が良くなり、健康にもいいと思います。心を落ち着かせ、集中して過ごす時間を持てるのもいいですね。何より、狙った通りに的に当たったときは爽快です。スポーツ吹矢は、私に挑戦する気持ちを与えてくれました。これからも目標を持って、生涯スポーツとして続けていきたいです」



デニム健診着を着用する受診者

この健診着を通して、健診への親しみや着心地の良さを感じていただきたいと思います。こうした取り組みを重ねることで、健康寿命の延伸につながればと思っています」と笑顔で語ります。

実際にデニム健診着を着用して健診を受けた市内在住の女性は「最初はデニム

生地だと思っていたのが、驚かなくて肌触りが良く、とてもおしゃれたなと思います。井原デニムに触れるきっかけにもなり、興味が湧きました。今度、井原デニムを使用した小物を買ってみようかなと思っています」と感想を語ります。

井原デニムの魅力に触れるとともに、自分の体と向き合い、生活習慣を振り返るきっかけとして導入されたデニム健診着。井原の魅力のより強力な発信と、健康寿命日本一に向けての効果が期待されます。

岡市民病院(☎@1133)

謹んで新年のごあいさつを申し上げます



井原市議会議長
にしだ ひさし
西田久志

迎春



井原市長
たきもと とよふみ
瀧本豊文

市民に開かれた議会を目指して

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい平成30年の新春をお健やかに迎えのことに、お慶び申し上げます。

本市では「元気いばら まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、井原市経済・雇用・移住定住対策事業(通称「イバラノミクス」)を実施し、地場企業の活性化や雇用の確保、並びに移住定住促進対策を積極的に図っています。

本年は、今後10年間の本市のまちづくりの最上位計画である「井原市第7次総合計画」のスタートの年であります。人口減少問題や少子高齢化の急速な進展など、さまざまな課題を克服していくには、現在策定中の総合計画を着実に推進していくことが大変重要であります。

また、近年、地方分権改革の進展により、地方自治体の権限が拡大されるとともに、議会に対しても今まで以上に責任ある議会活動が求められ、その果たすべき役割がますます大きくなっています。

こうした中、市議会では井原市議会基本条例に掲げる「市民に真に開かれた議会」を目指し、「市民の声を聴く会」の開催や「議会への提案箱」の設置「議会だより」の発行など、市民の皆さまとの情報の共有、意見交換などを行っているところです。

新しい年を迎え、市議会といたしましては、今後とも市民の皆さまの多様な声に耳を傾け、議会内で議論を重ね、市民の皆さまの期待に応えるべくさらに努力してまいります。

本年も、一層のご理解とご支援をお願いいたしますとともに、皆さまにとって健やかで素晴らしい年となりますようお祈りいたしまして、新年のごあいさついたします。

未来につなげる 新たなまちづくりへの挑戦

新年明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、輝かしい平成30年の初春をお健やかに迎えのことに、心よりお慶び申し上げます。

さて、ご承知のとおり、わが国では、本格的な少子高齢化や人口減少などにより社会構造が大きく変化する中、われわれ地方自治体が果たすべき役割はますます大きくなっており、人口減少対策や地域経済の活性化対策、災害への備えとしての防災・減災対策、地方創生への取り組みなど、これまで以上に柔軟かつ豊かな発想での対応が求められております。

本市におきましては、これらの課題に対応するため、井原市が将来にわたり発展していくための道筋を示した「元気いばら まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づいたさまざまな施策を積極的に展開し「魅力あふれる 元気なまち いばら」の実現に向け、本市がより魅力的で、誰もが誇りに思える井原市の構築に努めてまいります。

さらに、今後10年間の新たなまちづくりの指針となる「井原市第7次総合計画」について、子どもから高齢者まで市民一人一人が、未来への夢と希望を持って、生き生きと輝いて暮らすことができるまちづくりを目指し、本年3月の策定に向けて鋭意取り組んでいるところです。

いずれにいたしましても、本市が活力と魅力あるまちとして発展し、皆さま方が「住んでよかった、住み続けたい、住んでみたい」と思えるまちづくりに誠心誠意取り組んでまいりますので、今後ともご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

条例・補正予算などを審議

12月4日から18日までの15日間、市議会12月定例会が開かれました。条例改正や一般会計補正予算、字の区域・名称の変更などの案件が審議され、いずれも可決・承認されました。

可決・承認された主な議案

◎平成29年度一般会計補正予算

人件費および補助事業の決定によるもののほか、緊急を要する事業など、8,210万円を追加補正した結果、一般会計予算総額は、196億9,780万円となりました。

なお、歳出予算の主な内容は次のとおりです。

総務費

- 地区集会所等整備事業費 41万円

・国庫負担金等精算返還金 3,807万円

民生費

- 介護保険事業特別会計 繰出金 179万円
- 障害福祉システム改修業務委託料 400万円

衛生費

- 太陽光発電型LED照明施設整備工事費 270万円

農林水産業費

- 中山間地域等直接支払交付金 176万円

教育費

- 高屋・稲倉・県主・木之子・西江原幼稚園備品等整備費 208万円

災害復旧費

- 農地農業用施設補助災害復旧費 720万円

◎井原市簡易水道条例の一部を改正する条例について

簡易水道給水区域の変更に伴い、所要の改正を行うもの。

◎井原市下水道事業受益者負担金に関する条例の一部を改正する条例について

公共下水道事業に係る認可区域の拡大に伴い、所要の改正を行うもの。

◎字の区域・名称の変更に
ついて

県営土地改良事業による換地処分に伴い、美星町烏頭地区の一部において、字の区域と名称を変更するもの。

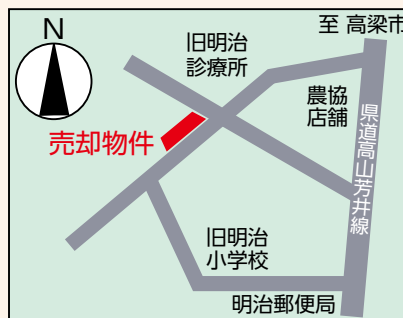


市有財産(土地)を売却します

一般競争入札により、次のとおり土地を売却します。入札参加希望者は、申込期間内に財政課へ申し込みください。

売却物件

- 所在地 芳井町種800番1
- 地目 原野
- 面積 959㎡



入札

と き 2月15日(木)10時～(受付9時45分～)

ところ 市役所4階 大会議室

予定価格 895,897円 (最低売払価格)

※登録免許税などの費用が別途必要です。

申込期間 1月9日(火)～2月14日(水)

※詳細は市ホームページをご覧ください。お問い合わせください。

〒3階、財政課 ☎086-95507

税

所得税・市県民税

申告は正しくお早めに

申告期間 **2月15日(木)～3月15日(木)**

※税務署での申告は、**2月16日(金)**からです。

所得税の確定申告は

笠岡税務署へ

● 次の所得や控除がある人、青色申告の人は、税務署で申告をしてください。

- ・ 事業所得
- ・ 配当所得
- ・ 分離課税所得(土地・建物・株式などの譲渡所得)
- ・ 住宅借入金等特別控除(1年目)

● 所得税の確定申告書を自分で作成した人は、郵便やインターネットなどで、税務署へ提出してください。

【笠岡税務署】

〒714-0086

笠岡市五番町5-48

受付時間 9時～16時

※土・日曜日は閉庁です。

※土地の譲渡による所得の申告や青色申告は、市では受け付けできません。笠岡税務署へご相談ください。

● 平成29年中の所得金額の合計が、基礎控除(38万円)や扶養控除などの合計額を超える人は、確定申告が必要です。

☆年金受給者の場合

- ・ 公的年金などの収入金額が400万円を超える人
- ・ 年金以外に20万円を超える所得がある人



※右記に該当する人以外でも、還付を受ける場合は確定申告が必要です。

☆給与所得者(サラリーマン)の場合

通常は年末調整で精算されますが、次に該当する人は確定申告が必要です。

- ・ 給与の収入金額が2千万円を超える人
- ・ 年末調整している給与のほかに20万円を超える給与収入がある人
- ・ 給与以外の所得金額が20万円を超える人

☆事業収入や不動産収入がある場合

- ・ 商業、工業、農業、その他の事業を営んでいる人
- ・ 地代や家賃収入がある人

☆その他

- ・ 譲渡所得などがある人
- ・ 生命保険契約の満期・解約などによる一時金や、定期年金がある人



確定申告の案内方法が変わりました

税務署から確定申告書が送付されていた人のうち、平成28年分の確定申告書を市の相談会場で提出した人などは、従来の申告書に代えて、**確定申告のお知らせ**が送付されます。

チェック!



申告についてわからないことがある場合は、お気軽にお問い合わせください。

図1階、税務課(☎@9510)、笠岡税務署(☎0865-62-3111)

市県民税の申告は市へ

市内各地の会場で相談に応じますので、最寄りの会場へお越しください。申告相談の日程は、次ページに掲載しています。

●市県民税の申告が必要な人

平成30年1月1日(賦課期日)現在に、市内に居住していた人は、市県民税の申告書を井原市へ提出しなければなりません。



※次の人は市県民税の申告は必要ありません。

- ・ 所得税の確定申告をする人
- ・ 1カ所からの給与収入だけで、その勤務先で年末調整された給与支払報告書が市へ提出されている人
- ・ 公的年金以外の所得がなく、所得から所得税除の合計額を差し引いて残額がない人

医療費控除の申告が変わります

●医療費控除の明細書、の添付が必要になります

医療費控除の明細書の添付に伴い、領収書の添付は不要となります。ただし、領収書は5年間保存する必要があります。

※平成29年分から31年分までの申告は、医療費の領収書の添付、または提示によることもできます。

●セルフメディケーション(自主服薬)税制(医療費控除の特例)が創設されました

健康の維持増進および疾病の予防に向けた一定の取り組み(注1)を行い、スイッチOTC医薬品(注2)を年間で1万2千円以上(上限8万8千円)購入した場合に、その購入費用について所得控除を受けることができます。

申告の際には、セルフメディケーション税制の明細書、の添付と一定の取り組みを行ったことを証明する書類の添付、または提示が必要です。

※従来の医療費控除とは併用できません。

(注1)健康の維持増進および疾病の予防に向けた一定の取り組みとは、特定健康診査、予防接種、定期健康診査、健康診査、がん検診です。

(注2)スイッチOTC医薬品とは、医師の処方箋が必要な医療用医薬品と有効成分や服用方法などが同内容のもので、処方箋なしで薬局などで購入できる医薬品です。



申告に必要な書類

(所得税・市県民税共通)

- 申告書と印鑑
- 「個人番号カード」または「通知カード」および運転免許証などの身分証明書
- 給与や年金などがある人は「源泉徴収票」(原本)
- 営業や農業および不動産収入などがある人は、収支内訳書を作成の上、収入や支出を証明できるもの
- 不動産収入がある人は「固定資産税納税通知書課税明細書」または「名寄帳の写し」も必要です。貸している建物や土地の地番を確認しておいてください。
- 国民年金保険料の社会保険料控除を受ける人は「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」
- 生命保険料控除、地震保険料控除を受ける人は、それぞれの「控除証明書」
- 寄附金控除を受ける人は、寄附金の領収書
- 障害者控除を受ける人は「障害者手帳」または、福祉課で発行する「障害者控除対象者認定書」
- 医療費控除を受ける人は、各自で事前に作成した医療費の明細書、または医療保険者から交付された医療費通知書
- セルフメディケーション税制による医療費控除の特例を受ける人は「セルフメディケーション税制の明細書」、一定の取り組みを行ったことを証明する書類

住宅借入金等特別控除(1年目)を受ける人は、

「住民票の写し(注)」、「登記事項証明書」、「住宅取得資金借入金」の年末残高証明書、「売買契約書の写し」など(注)平成28年分以降の所得税の申告については、住民票の写しは不要です。

※笠岡税務署で申告してください。



申告相談日程表 受付:8時30分～ 相談時間:9時～16時 (※芳井公民館分館は9時～15時)

月日	井原地区		芳井地区		美星地区					
	会場	対象地区	日	会場	対象地区	日	会場	対象地区		
2月15日(木)	野上公民館	野上町	15	-	-	15	-	-		
16日(金)	青野公民館	北山町 青野町 稗原町	16	芳井支所	梶江 築瀬	16	美星支所	宇戸谷 上高末		
19日(月)	県主公民館分室	門田町 西方町	19			19		烏頭 宇戸		
20日(火)	西江原公民館	西江原町	20		梶江 築瀬 与井 宇戸川	20		東水砂 大倉		
21日(水)			21		与井 宇戸川	21		三山		
22日(木)			22		佐原 東吉井	22			西水砂	
23日(金)	高屋公民館	高屋町	23			23				
26日(月)	荏原公民館	東江原町 神代町	26			26				
27日(火)	木之子公民館	木之子町	27		27					
28日(水)	稲倉公民館	上稲木町 下稲木町 岩倉町	28		28					
3月 1日(木)	大江公民館	大江町	1		西吉井	1		黒忠		
2日(金)	市民会館	七日市町	2		2					
5日(月)		上出部町	5		※芳井公民館	三原分館		三原	5	明治
6日(火)		下出部町	6		共和分館	共和		6		
7日(水)		笹賀町	7		明治分館	明治		7		
8日(木)		井原町(北山町の一部含む)	8		芳井支所	川相 天神山		8	黒木 星田	
9日(金)			9	9						
12日(月)			12	12						
13日(火)		市内全域	13	芳井地区全域	13	13	星田			
14日(水)			14	-	-	14	星田・塩こぼし			
15日(木)			15	-	-	15	美星地区全域			

ご注意ください!

- 芳井地区(明治・共和・三原を除く)の相談会場を、前年の「芳井生涯学習センター」から「芳井支所」に変更しています。
- 申告期間中は、申告会場で申告相談を行いますので、税務課窓口では申告相談を受けられません。
- 確定申告のお知らせが届かなくても、申告が必要な場合がありますので、該当するかどうか不明なときは、2月上旬までに税務課(☎@9510)へお問い合わせください。
- 税務署で確定申告をする場合、申告期限の間近は大変混雑しますので、早めに申告してください。申告しなかった場合は、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税や延滞税を納めなければならない場合があります。期限内に正しく申告してください。

申告書にはマイナンバーの記載が必要です

申告の際に、マイナンバーカード(個人番号カード)または通知カードおよび運転免許証等の身分証明書を持参してください。郵送で申告をする人は、これらの書類の写しを添付してください。

被扶養者についても、マイナンバーを記載する必要があるため、確認ください。

事前準備でスムーズな申告を

医療費控除を申告する際には、事前に医療費の領収書を個人ごと、病院・薬局ごとに集計しておいてください。

また、セルフメディケーション税制による医療費控除の特例を申告する際には、購入先ごとに集計しておいてください。



申告をお忘れなく

- 扶養、障害者、寡婦(夫)控除などの所得控除は、申告をしないと受けられません。
- 市県民税が非課税になる人でも、申告しなければ課税になる場合があります。
- 所得のない人でも、申告をしないと国民健康保険税の軽減制度が受けられない場合があります。





地域ブランド化で発信力を強化

井原デニム

審議会設立

努力と工夫によって
継がれてきた井原デニムが
人を繋ぎデニム愛を
織り続ける



産地として品質を保証する「井原デニム」地域ブランド製品認定証を交付します。認定を受けた製品には、販売時に取り付ける認定マーク入りの下げ札や、製品に直接縫い付ける織ネームなどの使用が認められます。

ブランド化で消費者の安心・信用を

12月13日、「井原デニム」の地域ブランド化によって、地場産業の成長と発展を目指す「井原デニム審議会」の設立総会が開催されました。

これは、井原産デニム生地を使用した高品質の製品を「井原デニム」地域ブランド製品と認定し販売することで、世界に「デニム」の聖地「井原」の認知度を高め、消費者の安心と信用をより高く維持して地場産業の振興を

図るもので、井原商工会議所、備中織物構造改善工業組合、井原被服協同組合により設立されました。

同審議会の設立に先立ち、井原商工会議所は、平成29年10月31日付けで、地域団体商標として「井原デニム」を特許庁に申請しています。

第一弾をブランド認定 認知度上昇に期待

同審議会は、地域ブランド認定申請のあった製品を審査し、認定基準に適合すれば

設立総会の終了後、審議会のメンバーは、早速審査を行い、認定製品の第一弾として、スーツや着物、バッグ、帽子など、40点を認定しました。

繊維業界では、高品質で知られる井原産デニム。今後「井原デニム」地域ブランド製品として国内外へ発信し販売することで、消費者の認知度上昇と、地場産業のさらなる発展が期待されます。

問地域創生課 ☎088550

井原商工会議所内

井原デニム審議会

☎0420



▲認定マーク入りの下げ札



▲織ネーム

初認定された「井原デニム」地域ブランド製品





笑顔のススメ

明るい家庭を目指して

今日はどのくらい笑顔で過ごすことができましたか。親が笑顔でいると、子どもはとても安心します。また、笑顔を向けられることで子どもは親からの愛情を感じ、親子の信頼関係を築くことにもつながります。

笑顔で過ごすポイント

笑顔が素敵な親を目指して、ぜひ実践してみてください。

- ・子どもと一緒に遊んだり、会話をしたりする
- ・深呼吸やストレッチなど、疲れたときに簡単にできる息抜きの方法を見つける
- ・口角を上げるよう意識する
- ・否定的な言葉は使わない など



気持ちが沈んだときは、鏡を見ながら「イー」と口を広げてみてください。それだけで、脳は安らぎを感じます。子育てはなかなか思うようにいかず、イライラしてしまいがちですが、無理のない程度に、笑顔でいられる親を目指してみましょう。

つどいの広場 ☎②7708

こぞだて カレンダー 2月

井原市子育て支援センター ☎② 4970
 たかや子育て支援センター ☎② 0102
 つどいの広場 ☎② 7708
 井原児童会館 ☎② 8117
 木之子児童会館 ☎② 4404
 高屋児童会館 ☎② 3760
 芳井児童会館 ☎② 1312

日時	内容	ところ	主催
1日(木) 10時～	すわき先生の子育て座談会第2回 洲脇 美智子先生	高屋南保育園	たかや子育て支援センター
2日(金) 10時～	つくってみよう	つどいの広場	つどいの広場
5日(月) 10時～	豆まきごっこをしよう!	西江原公民館	井原市子育て支援センター
7日(水) 10時30分～	新聞あそび!	木之子児童会館	木之子児童会館
8日(木) 10時～	かわいい❀おひな様 つくっちゃおう!	高屋公民館	たかや子育て支援センター
14日(水) 10時～	新聞紙で遊ぼう!	西江原公民館	井原市子育て支援センター
15日(木) 10時～	どこまで飛ぶかな!? ～紙ひこうきを飛ばそう～	高屋南保育園園庭	たかや子育て支援センター
16日(金) 10時～	親子で フラワーアレンジを楽しもう!	西江原公民館	井原市子育て支援センター
19日(月) 13時30分～	おひさまバースデー	つどいの広場	つどいの広場
22日(木) 10時～	どこまで飛ぶかな!? ～紙ひこうきを飛ばそう～	高屋南保育園園庭	たかや子育て支援センター
23日(金) 10時30分～	ごっこあそび☆	芳井児童会館	芳井児童会館

“誰かじゃない 自分が動く はたちの献血”

献血にご協力を

～ 1月・2月は「はたちの献血」キャンペーン期間です～

成人式を迎える二十歳の若者を中心に、献血に関する理解と協力を広く求めることを目的として「はたちの献血」キャンペーンを実施しています。寒い時期は、病気やけがの治療に必要な血液が減少しがちです。この機会に、献血へのご協力をお願いします。



献血者と患者の安全を守るため、献血の際は問診と血液検査を行います。また、献血は大きく2種類に分けられます。

全血献血

血液中にある全ての血液成分を採血します。

献血量は、400mlと200mlがあり、年齢や体重により献血できる量が異なります。

採血時間は40分から60分程度です。



成分献血

血小板や血漿成分けっしょうなど、特定の血液成分だけを採血します。

献血量は、献血者の年齢や体重などにより異なります。

採血時間は90分程度です。

献血会場

○井原市役所

とき 2月27日(火) 10時～12時30分、13時30分～16時
※体重が50kg以上の人に限りです。(全血献血の400mlのみ)

○献血ルームももたろう

とき 10時～13時、14時～18時
ところ 岡山シンフォニービル1階
※ただし成分献血については、10時から12時、14時から17時までです。



問い合わせ

岡山市北区表町1丁目5-1 岡山シンフォニービル1階
フリーダイヤル(☎0120-356-639)または(☎086-225-6301)



献血は、命が救える身近なボランティアです。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

岡健康医療課(☎628224)

市民の ひろば

このページでは、
皆さまから寄せられた作品を
紹介します。



『初めて色糸を
配色したセーター』編物

生田 悦子さん (七日市町)

毎回知らなかった編み方を教えて
もらい、わくわくしながら編みました。



『空間の彩り』生花

古城 美洋子さん (井原町)

花木が自然な姿で美しく見える
ように生け込みました。



『車海老』はがき絵

野田 佐加恵さん (井原町)

下手ながらも、毎回の仕上がりには、一言
一憂し、その作品を慈しんでいます。



『聖観音菩薩』仏画

井上 智恵さん (上出部町)

描いている時間は私の宝物。作品
を眺めて、自分を見つめています。



『秋の花』

水墨・淡彩画

橋本 厚美さん (美星町)

思うように花や葉の色を出すことが
難しく、奥深いです。



『タペストリー』パッチワーク

金尾 澄子さん (井原町)

つばきの花びらは古い着物を再利用
して、掛け軸風に仕上げました。

俳句
川柳

書初めや少年の目の真直ぐに

題「ずっと」

咄嗟の嘘がずっと尾を引く秋時雨

霧の海眺めて癒す弥高山

鈴木 千恵さん (井原町)

藏内 明子さん (西江原町)

小倉 誠造さん (芳井町)

今月の笑顔



12/17 男女共同参画地域
フォーラムinいばら



12/3 明治ごんぼう村
フェスティバル



12/2 笑いの講座



パブリック・コメント手続

～皆さんの意見を募集します～

平成30年度から開始する各種計画について、次のとおり「パブリック・コメント手続」を実施し、皆さんの意見を募集します。

募集期間は2月8日(木)までです。各種計画内容など詳しくは、市ホームページに掲載していますのでご覧ください。

案件名		閲覧場所	
①	井原市第7次総合計画基本構想・前期基本計画(案)	企画課	情報プラザ・各支所
②	井原市第2次一般廃棄物処理基本計画(案)	環境課	
③	井原市障害者福祉計画・障害福祉計画(第5期)・障害児福祉計画(第1期)(素案)	福祉課	
④	井原市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(第7期)(素案)	介護保険課	
⑤	井原市自殺対策基本計画(素案)	健康医療課	
⑥	井原市空家等対策計画(案)	都市建設課	
⑦	井原市スポーツ推進計画(第2期)(案)	スポーツ課	
⑧	井原市第3次生涯学習基本構想・基本計画(案)	生涯学習課	

閩3階、企画課(☎②9504)

ふるさと納税

返礼品協力事業者の募集

～地元特産品のPRと販売促進に～

ふるさと納税の返礼品として、商品の提供をしていただける事業者を募集します。

返礼品として採用された場合は、市が作成するパンフレットやホームページに画像や名称、事業者名が掲載されるなどの特典があります。

対象

- ・事業者 市内に事業所がある法人、団体、個人事業主など
- ・返礼品 市のPRにつながる、市内で栽培・製造・加工されている商品など

募集期間 1月15日(月)～2月15日(木)

※募集期間を過ぎても、受け付けは随時行います。ただし、平成30年度のパンフレットには、期間中に応募され、採用された返礼品のみを掲載します。

応募方法

地域創生課に備え付けの申込書に必要事項を記入し、写真など必要な資料と合わせて地域創生課へ提出



閩地域創生課(☎②8850)



国民年金保険料の納付

～便利でお得な口座振替で～

国民年金保険料の納付は、支払いの手間や時間が省ける「口座振替」が便利です。また、口座振替で保険料をまとめて前納した場合は、割引料金が設定されています。

※前納の単位は半年・1年・2年を選択できます。

口座振替の申込方法

金融機関窓口にて備え付けの「口座振替申出書」に記入・押印の上、提出

※基礎年金番号と金融機関届け出印が必要です。

申込締切日 前納(4月からの半年・1年・2年分)の申し込みは2月28日(水)まで

※手続きに時間を要する場合がありますので、早めに申し込みください。



※現在、口座振替で前納している人は、再度申し込む必要はありません。

※前納の口座振替日は、5月1日(火)です。

※この他に、早割制度(当月保険料の当月末振替)もあります。

☎1階、市民課(☎②9514)

芳井振興課(☎②0110)、美星振興課(☎⑦3111)

倉敷西年金事務所(☎086-523-6395)

あなたの年金記録 もう一度、ご確認を

持ち主が確認できていない年金記録が約1951万件あります。自分の年金記録に「もれ」や「誤り」があるのではと心配のある人はご相談ください。

☎ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル
(☎0570-058-555)



幼稚園、小・中学校臨時講師などの登録

～登録者の中から臨時職員として採用します～

市では、幼稚園・小学校・中学校で、臨時職員として働くことを希望する人に、あらかじめ登録していただく制度を設けています。

これは、臨時または緊急の業務などが生じ、臨時職員が必要となった場合に、登録者の中から選考し、採用する制度です。

職 種

●幼稚園・小学校・中学校の講師または非常勤講師、養護助教諭

※幼稚園教諭・小学校教諭・中学校教諭・養護教諭の1種または2種、専修の免許状が必要です。

●学校事務職員、学校司書、学習支援員、小1支援員

申込方法 市販の履歴書に必要事項を記入の上、学校教育課へ持参

※履歴書は、市ホームページからダウンロードできます。また、申し込み時に面接を実施しますので、事前に電話連絡の上、来庁してください。

※登録しても必ず採用されるとは限りませんので、ご了承ください。

※学習支援員の募集については、市ホームページをご覧ください。



☎4階、学校教育課(☎②9532)



災害時こそ地域ぐるみの力を ～いざというときに備えて～

●防災とボランティア

災害時のボランティア活動や、自主的な防災活動への理解と認識を深めることを目的として、毎年1月17日を「防災とボランティアの日」とし、この日を中心とした1月15日から21日までの7日間を「防災とボランティア週間」としています。

自ら行動し、互いに助け合う安全・安心な地域づくりを心掛け、災害発生時には、助け合いの心を持ちましょう。

防災のためにできること

- ・食料や救急用品などの非常持出品・備蓄品を備えておく
- ・家族で避難場所・経路を確認しておく
- ・地域の防災訓練などに積極的に参加する など

●自主防災組織づくりを支援します

地域の自主防災組織、または新たに自主防災組織を作る自治会や地域団体などに対し、補助金を交付します。

訓練の実施や防災用資材の整備など、地域の安全・安心を守るためにお役立てください。

申請方法 協働推進課に備え付けの申請書に記入の上、提出

※添付書類として、自主防災組織の規約、補助対象経費の算出根拠となる見積書などが必要となります。



☎3階、協働推進課 (☎②9550)



障害者控除対象者認定制度

～障害者手帳がなくても所得控除が受けられます～

障害者手帳の交付を受けていなくても、手帳の交付基準に準ずると認められる場合は、所得税法および地方税法に規定されている「障害者控除」を受けることができます。

この控除を受けるには、市が発行する「障害者控除対象者認定書」が必要です。

対象

市内在住の65歳以上の要介護認定を受けている人で、寝たきりや認知症の状態が一定の基準に該当し「身体障害者または知的障害者に準ずる人」として認められる人

控除額

区分	所得税	市県民税
障害者控除額	27万円	26万円
特別障害者控除額	40万円	30万円

申請方法

福祉課または各支所に備え付けの申請書に記入の上、提出



☎1階、福祉課 (☎②9518)
芳井振興課 (☎②0110)
美星振興課 (☎⑦3111)

お知らせ

公的年金などの
源泉徴収票

平成29年分の「公的年金等の源泉徴収票」が、1月中に年金事務所から送付されます。所得税が源泉徴収されたか否かにかかわらず、老齢または退職を支給事由とする年金を受給している人全員に送付されますので、確定申告などにご利用ください。

なお、障害年金や遺族年金については課税対象となりませんので、源泉徴収票は発行されません。

- 岡1階、市民課 (☎②9514)
- 芳井振興課 (☎②0110)
- 美星振興課 (☎⑧73111)
- 倉敷西年金事務所 (☎0865236965)



1月26日は
『文化財防火デー』
です

昭和24年1月26日、法隆寺金堂の壁画が焼損したことにより、昭和30年から毎年この日を「文化財防火デー」と定めています。

国・県・市により指定されている文化財はもとより、地域の神社や仏閣も、私たちの貴重な文化財です。地域ぐるみで守りましょう。



岡消防本部予防課 (☎②9402)

2月は北方領土
返還運動全国強調月間

声届け 開けよう扉

北方四島(歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島)の返還を求めて、2月7日の「北方領土の日」を中心に各地でさまざまな行事が行われます。返還運動への皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●北方領土パネル展

とき 1月29日(月) ~ 2月9日(金)

ところ

県庁1階県民室(岡山市)

●北方領土返還要求

岡山県民大会

とき 2月2日(金)

ところ

さん太ホール(岡山市)
岡山北方領土返還要求運動
県民会議
(☎08622267158)



募集

放送大学4月入学生

放送大学では、平成30年度第1学期(4月入学)の学生を募集しています。

放送大学とは、テレビ、ラジオのBS放送やインターネットを通じて学ぶ通信制の大学です。

この機会に、放送大学で学んでみませんか。

出願締切

2月28日(水)必着

※資料請求は無料です。

※ホームページ(<http://www.ouj.ac.jp>)での出願

も受け付けています。

岡放送大学岡山学習センター
〒700-0082

岡山市北区津島中
3・1・1

(☎0862549240)



岡山県特定最低賃金	1時間当たりの額
耐火物製造業	899円
鉄鋼業	916円
一般機械器具製造業	892円
電気機械器具製造業	830円
自動車・同附属品製造業	877円
船舶製造・修理業、船用機関製造業	909円
各種商品小売業	835円

岡岡山労働局賃金室 (☎086-225-2014)

バレンタインジャンボミニ 7同時発売

1等・前後賞 **3億**円

バレンタインジャンボ

県内での宝くじの売り上げは、公園、学校などの教育施設の充実など、県民のみなさんの身近なところに役立てられています。宝くじは、「県内」でご購入ください。

発売期間 1/31(水) ~ 2/23(金)

お問い合わせ先/岡山県統括部財政局 TEL:086-226-7231

県障害者スポーツ大会参加者

県では、障害者スポーツ大会を毎年開催しています。平成30年度は4月から12月にかけて開催しますので、奮ってご参加ください。

実施競技

陸上競技、水泳、卓球、ボウリング、フライングディスク、ソフトボール、車いすバスケットボール、バレーボールなど

参加資格

次のいずれにも該当する人

・県内に在住している平成30年4月1日現在で13歳以上の人

・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のうち、いずれかの交付を受けた人

申込締切 1月24日(水)

※競技ごとに出場できる障害区分などが定められています。まずは電話などでお問い合わせください。

発達支援セミナー

子どもの心と体の発達について学び、自分たちができる支援の方法について考えましょう。

と き 2月4日(日) 13時30分～15時
(13時～受付)

ところ 市民会館 鏡獅子の間

内容 発達障害に関する講演と体験談
演題

「発達障害のある子とその家族への支えについて」

講師 おかやま発達障害者支援センター
臨床心理士 森 千夏 氏

参加料 無料

申込締切 2月2日(金)

申込方法 子育て支援課へ電話で申し込み

☎1階、子育て支援課(☎②9517)

※この大会の記録は、全国障害者スポーツ大会への派遣選手を選考するための参考資料になります。

☎1階、福祉課 (☎②9518)



美星天文台

●市民無料公開日

と き 2月16日(金)

9時30分～16時および
18時～22時

ところ 美星天文台

内容

「星と宇宙の立体映像上映システム(4D2U)」の投影(14時から)や、夜間は晴れていればオリオン座やふたご座などを観察

●いばら天文講座

「古文書に描かれた

不思議な星」

普段何げなく見ている星空。その中には、明るさ

文化財センター冬季企画展

古代山陽道を掘る

—まいど遺跡の調査成果より—

本市を横断する古代の主要道である山陽道。矢掛町にある毎戸遺跡の調査成果から、山陽道の歴史について分かりやすく紹介します。

と き 2月3日(土)～3月11日(日)
9時～16時30分

※月曜日は休館です。ただし、祝日は開館し、翌日休館します。

ところ 文化財センター「古代まほろば館」
入館料 無料

☎文化財センター「古代まほろば館」
(☎③3144)

の変わる不思議な星(変光星)があり、突然明るくなったり人々を驚かせたり、何百年も掛けてゆっくり明るさを変えたりして見えます。

古文書に描かれた、そんな不思議な星の姿を見てみましょうか。

と き 2月18日(日)

14時～15時30分

ところ

アクティブライフ井原

講師

日本スペースガイド協会
観測員 藤原 智子 氏

募集人数 40人(先着順)
受講料 無料
申込締切 2月17日(土)
申込方法 美星天文台へ電話で申し込み
☎美星天文台(☎⑦4222)



優秀映画鑑賞会

とき 2月3日(土)

13時30分～15時45分

ところ

アクティブライフ井原

内容

映画「愛を積む人」

大切な人へ、残したいものは何ですか。夫婦愛、親子愛、そして血のつながりを超えた縁。

北海道の四季とともに

描く珠玉の愛の物語です。

出演 佐藤浩一、樋口

可南子、北川景子、野村

周平、杉咲花ほか

入場料 無料

閩生涯学習課(☎③3347)



ふれあいセンターまつり

市民のふれあいと交流、生涯学習の推進を図ることを目的として、日頃の学習成果を発表するふれあいセンターまつりを開催します。

とき 2月11日(日・祝)

10時～15時

ところ

井原市ふれあいセンター

内容

市内各地区のみなさんの作品展示

ふれあいセンター講座受講生の作品展示

小中学生などの絵画、書道、

人権標語の展示

各福祉関係施設の紹介、

作品の展示

各種出店、お茶席 など

閩井原市ふれあいセンター

(☎③2929)



子ども映画会

とき 2月10日(土)

10時30分～12時10分

ところ

芳井生涯学習センター

内容

映画「アールと少年」

体は大きいけれど弱虫な恐竜アールと、小さくてもたくましい少年スポットが主人公。

圧倒的な大自然で育まれる、彼らにとって初めての友情と勇気。そして

アールを思う父や家族の愛情に心が温まる、感動

の冒険物語です。

入場料 無料

閩生涯学習課(☎③3347)

子育て支援学習会

助産師による子育てに関する講演会です。子どもへの関わり方や日々の子育てのヒントにしてください。



とき 2月24日(土) 10時～11時30分
(9時30分～受付)

ところ 井原保健センター

内容 演題 「子育てママのこころとからだ」

講師 「みちくさ助産院。」

助産師 西村 聡美氏

参加料 無料

申込方法 健康医療課へ電話で申し込み

※託児が必要な場合は2月9日(金)までに連絡してください。ただし、先着10人までです。

閩健康医療課(☎②8224)

講座・教室

文化財センター講座

初級古文書講座

戦国時代に書かれた古文書などの内容を読み解きます。



古文書特有の書式や文字について学んでみませんか。

とき 2月10日(土) 10時～12時

ところ 文化財センター

「古代まほろば館」

講師

文化財センター

「古代まほろば館」

研究員 首藤 ゆきえ

募集人数 20人(先着順)

受講料 無料

申込期間

1月23日(火)～

2月9日(金)

申込方法

電話、FAX(☎③3148)、

メール(mahoroba@city.

ibara.lg.jp)の文化財

センターへ申し込み

閩文化財センター

「古代まほろば館」

(☎③3144)



▶重玄寺の中世文書

市民病院

●糖尿病教室

とき 2月7日(水)
11時30分～12時

※申し込みは不要です。

※糖尿病食の試食(400円)を希望される人は2日前までにご連絡ください。

内容 「知っておきたい薬の基本」

講師 薬剤師

●子育てサロン

とき 2月14日(水)

13時30分～14時30分

※申し込みは不要です。

内容

「おしっこやうんちのこと 子どもの便秘・おねしょ」

講師 医師 小田 慈氏

●健康教室

とき 2月21日(水)

11時30分～12時

※申し込みは不要です。

内容

「スムーズにのみ込めますか?」
「摂食嚥下障害」

講師 看護師 看護師



全て市民病院の玄関ロビーで行います。参加料は無料です。
市民病院(☎②1133)

まなびめいとパソコン講座⑤

パワーポイント

初級活用講座

とき (全4回)

2月14日～23日の間

毎週水・金曜日

18時30分～20時30分

ところ

アクティブライフ井原

内容

パワーポイントを使ったプレゼンテーションやポスターなどの作成方法

対象

文字入力ができる人

募集人数 17人

いばら就職支援事業

就活支援セミナー

これから就職活動を始める、来年3月に卒業予定の高校生や大学生などを対象とした、就活支援セミナーを開催します。ぜひご参加ください。

とき 2月17日(土)

13時30分～15時15分

ところ 地場産業振興センター

内容

演題 「就活に役立つ! 知って得するプレゼンテーション」
講師 (一社)グローバル
プレゼンテーション協会
認定トレーナー 朝井 美由紀氏

※適性検査(PET)を無料で受けることができます。

申込締切 2月9日(金)

申込方法

- ・高校生 学校へ申し込み
- ・大学生など 地域創生課に電話で申し込み

※保護者の参加も可能です。

閩地域創生課(☎②8850)



芳井生涯学習センター パソコン講座

パソコン講座

(ワード2日間)

とき

2月18日(日)、25日(日)

どちらも9時～15時

ところ

芳井生涯学習センター

対象

市内に在住または通勤している文字入力のできる人

※2回とも参加できる人に限ります。

募集人数 10人程度

(先着順)

受講料 1,000円

申込方法

電話 FAX(☎①701)、

メール(y-shogai@city.ibaragi.jp)で芳井生涯

学習センターへ申し込み

閩芳井生涯学習センター

(☎②1700)



マタニティーヨガ

とき 2月17日(土)

10時～12時

ところ

アクティブライフ井原

内容

マタニティーヨガ・保健師によるワークシヨップ

講師

カルマヨーガスタジオ

生熊 恵理氏

対象

妊娠4カ月以降の妊婦

募集人数 15人(先着順)

参加料 無料

申込方法

生涯学習課または健康医療課へ電話で申し込み
※参加の際には医師と相談し、体調には十分留意してください。託児が必要な場合は、2週間前までに連絡してください。

生涯学習課(☎⑥33347)

健康医療課(☎⑥28224)



相談

日曜公証相談

とき 2月11日(日・祝)

9時～15時

※予約が必要です。

ところ 笠岡公証役場

相談内容

離婚(養育費・財産分与)、
遺言・任意後見、私署
証書の認証、債務弁済、
借地借家の賃貸借契約
などの問題

岡笠岡公証役場

(☎0865・62・5409)



なやみごと相談

とき・ところ

・2月13日(火)9時～12時

美星農村環境改善センター

・2月15日(木)9時～12時

老人福祉センター(芳井)

※予約は不要です。

相談内容

セクシュアル・ハラスメント、
ドメスティック・バイオレンス、
いじめ、体罰、児童・高齢
者虐待、隣近所、名誉、
差別などの問題

相談担当者 人権擁護委員

岡1階、協働推進課

(☎⑥9508)

なんでも相談会

とき 2月27日(火)

10時～13時

※予約が必要です。

ところ 総合福祉センター

相談内容

法律、介護などの問題

相談担当者

弁護士、介護支援専門員

申込締切 2月26日(月)

岡NPO法人井笠いきいき

ネット岡山事務局

(☎086・221・8522)



相談はすべて無料で、
秘密は守られます。

平成30年度 「広報いばら」 掲載広告募集!



平成30年度に発行する「広報いばら」に、広告の掲載を希望する法人・個人を募集しています。ぜひご利用ください。

申込締切 2月28日(水)

申込方法 所定の申込書に記入の上、秘書広報課に提出

※原則、年度途中の申し込みはできません。掲載要件など、詳しくはお問い合わせください。

広告の規格・掲載料

1号広告(枠全面) 3万円(縦4.5cm×横17.3cm)

2号広告(枠2/3面) 2万円(縦4.5cm×横11.4cm)

3号広告(枠半面) 1万5千円(縦4.5cm×横 8.5cm)

4号広告(枠1/3面) 1万円(縦4.5cm×横 5.6cm)

※広告掲載料は掲載1回当たりの金額です。

岡3階、秘書広報課(☎⑥9501)